

# ふれあいプラザ だより♡

◇健康増進担当 ☎ 2-4128

◇介護支援担当/地域包括支援センター ☎ 2-5555

## 母子手帳の交付は事前に 電話予約を

母子手帳と妊婦健康診査費用を助成するための受診票などをお渡しするほか、妊娠期の過ごし方や各種教室の紹介などを行っています。受診票の準備などがありますので、事前にふれあいプラザまで予約をお願いします。

### ◆場所 ふれあいプラザ

◆日時 月～金 9時～17時

※仕事の関係などで、都合がつかない方はご相談ください。

### ◆対象 病院で妊娠を診断された方

※診断後は速やかにご連絡ください。

### ◆内容

○母子手帳交付に伴う申請書の記入  
○健診助成に関する書類などの配布

○妊娠期アンケートと相談の実施  
○その他必要な内容

◆持ち物 特になし

◆所要時間 30分程度

※お問い合わせは、健康増進担当(☎24128)まで

## 石綿による疾病の補償・ 救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。

※お問い合わせは、北海道労働局労働基準部労災補償課(☎011-709-2311・内線3590)まで



## 商工会女性部主催 ピンクリボン講演会開催

町の「女性ががん検診普及啓発キャンペーン」の趣旨にご理解いただいた商工会女性部の主催で、2月3日、「ピンクリボン学習会」が開催されました。

昨年11月21日に開催された「ピンクリボン講演会inかみしほろ」で講師を務めた北斗病院乳腺乳がんセンター長の難波清先生より、乳がん検診の必要性、超音波検査や乳がんペット検診という新しい検診について、再び講演をいただきました。

先生は「乳がんから生命と乳房を守る」ことを信条に活動されており、今回のように町民のみなさんから乳がんについての話が聞きたいと要望があれば、快く引き受けていただいています。



キャンペーン開始から10か月。町の女性ががん検診の受診率は順調に伸びていますが、まだ受診率は50%に満たない状況です。

ほとんどの乳がんや子宮頸がんは、早期に発見し適切な治療を受けることで、子宮や乳房を失わずに治療することができます。町民のみなさんが、2年に一度の女性ががん検診を習慣づけることができるように、キャンペーンは来年度も続きます。まだ受診していない方は、ぜひ受診をご検討ください。

**めざせ、女性ががん検診受診率100%!!**

## 骨髄ドナー登録のお願い

白血病や再生不良性貧血など血液難病の有効な治療法である骨髄移植を普及するため、骨髄ドナー登録等の公的骨髄バンク事業が行われています。

骨髄移植が成功するには、患者とドナーにおける白血球の型(HLA型)が一致しなければならず、非血縁者では数百から数万人に一人しか一致しないと言われています。

患者に適合するドナーを見つけるためには、約30万人程度のドナー登録が必要といわれており、今なお多数の患者が骨髄移植を希望しています。

骨髄の提供をしてくださる方が増えれば、それだけ骨髄移植を希望する患者が救われます。骨髄ドナー登録についてご協力をお願いします。

※お問い合わせは、北海道骨髓バンク推進協会（☎ 011-846-1730）まで



## 薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは、遊びやおもしろ半分、薬物を不正に使ったり、悪用したりすることです。

薬物の乱用は、脳などを冒し、その害は半永久的に続きます。自分の意志ではやめられなくなってしまう「依存症」もあります。

また、妄想や幻覚によって殺人、放火等の重大犯罪を起こすこともあり、乱用する人だけの問題ではありません。薬物乱用を許さない社会環境をつくることが大切です。私たちの身近な所から薬物乱用をなくしていきましょう。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

※お問い合わせは、北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課医務薬務グループ（☎ 011-204-5265）まで



**利用期限 平成28年 3月31日**

## 高齢者の肺炎球菌予防接種を実施しています。

予防接種費用の助成期限が迫っています。

希望される方は早めの接種（個人負担1,000円）をおすすめします。

町は接種費用8,000円のうち、7,000円を助成して予防に力を入れています。

### 平成27年度 対象者

①65歳から100歳までの5歳刻み年齢の方（平成28年3月31日時点の年齢です）

▶対象の方には、昨年3月末に個別に案内ハガキを送付しております。

65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生	85歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生	90歳	大正14年4月2日～昭和元年4月1日生
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生	95歳	大正9年4月2日～大正10年4月1日生
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生	100歳	大正4年4月2日～大正5年4月1日生

②60歳以上64歳以下で、心臓、腎臓、呼吸器疾患およびヒト免疫不全ウイルス感染症により、日常生活が極度に制限される程度の障がいのある方

③上記の年齢の方で、町外医療機関および介護保険施設等に入院、入所中の方も含みます。

※注意…過去に同じ予防接種を受けた方は対象になりませんのでご注意ください。

### 内 容

目 的	高齢者の肺炎の発生、重症化およびまん延を予防します。
効 果	93種類の常在する肺炎球菌のうち、肺炎を引き起こす頻度が最も高い23種類の肺炎球菌に対する抵抗力をつけることで肺炎を予防し、重症化や死亡を防ぐ効果があります。
接種場所	上士幌クリニック（☎ 2-2010）・はげあん診療所（☎ 2-5678） ※町外での接種は全額自己負担になります。
実施方法	接種希望日の1週間前までに電話または直接、希望する町内医療機関にご予約ください。 町外医療機関および介護保険施設等に入院、入所中の方は、健康増進担当までご相談ください。
接種方法	①予防接種予診票に記載します（医療機関から渡されます）。②診察を受けます。 ③1回（0.5ml）を皮下または筋肉内に注射します。（副反応として接種部位の発赤腫脹等があります）
持ち物	接種費用1,000円。健康保険証。 ※生活保護世帯の方は無料です。保護決定通知書をご持参ください。

※お問い合わせは、健康増進担当（☎ 2-4128）まで